

檀信徒・霊園使用者各位に発行しています。

今年のお盆総供養は7月13日(日)です！

今年梅雨入りした直後から真夏日、猛暑日が続く、心も身体も夏への準備が出来ぬまま7月を過ごしていらつしやるのではないだろうか。例年よりも暑い日が長く続きますので、いつも以上に暑さ対策をし、無理をせず、どうか元気にこの夏もお過ごしください。

寺務長 関根

【宝泉寺盂蘭盆会総供養のご案内】

今年のお盆総供養会は7月13日(日)です。
日にちにご注意ください！

宝泉寺盂蘭盆会総供養 七月十三日(日)

場所・宝泉寺別院

第一部 午前十一時〜 第二部 午後二時〜

各回 法話と法要 (動画配信あり)

どちらの回にご参加いただいても大丈夫です！



お盆の飾り
をしましょう



- ① テーブルにマコモを敷く
- ② 四方に笹を立て麻縄で結ぶ
- ③ 位牌・香炉・燭台等を飾る
- ④ 茄子や胡瓜で馬と牛を作る
- ⑤ 蓮葉に夏野菜の粗みじん切りと生米を乗せる「水の子(みづのこ)」
- ⑥ 膳をつくる供える
- ⑦ その他、そとめん、果物など夏の食物を供えください。

法話のコーナー



数年前にふとしたことからアヒルを飼い始めました。

師は弟子の何を認めたのでしょうか。

本堂裏に住処を作り、二羽のアヒルは大変仲良く暮らしています。メスの「銀シャリ」ちゃんが足のけがで一時隔離していたのですが、リハビリ用のゲージから逃げ出した彼女はいつの間にかオスの「と金」ちゃんの元へ。歩けない足でどうやって移動したのか、いつの間にか二人は網越しに見つめ合っていたのでした。おしどり夫婦、とよく言います

が、宝泉寺のアヒル夫婦の仲睦まじい様子は、ちょっと感動的でした。人間の方にも、毎日餌をやっているとだんだん慣れ、くるようで、私の足下を可愛らしくコツコツついたります。思い立って「クワツ」とアヒル語で呼びかけてみました。すると「クワツ」と返事を返してくれました。も一度「クワ」と呼びかけるとこちらを見つめながら「クワ」とお返事。そのあまりの可愛らしさに思わず笑ってしまいました。

無門関第17則に、慧忠国師が侍者の応真を呼ぶ話が出てきます。国師が「おい」と呼ぶと応真は「ハイ」と答えます。再び国師が「おい」と呼ぶと応真は「ハイ」。三度めの「おい」に、「ハイ」とただ返事をしたところ、師は弟子の修行がすっかりできあがっているのだと認めた、というお話です。

う、というのが禅の生き方です。そうすると慧忠国師と応真のような、温かく穏やかな毎日になつていくのでありましょう。

返事一つの中にも、毎日の様々なところで、禅の生き方を感じることが出来ます。そう思いながらアヒル君を見てみると、その素直さに思わず応真の返事を思い出してしまいました。そういえば無邪気な犬をみて「この犬にも仏性がある」と聞いた人がありましたね。私も同じ気持ちです。「このアヒルにも仏性がある」と無邪気に真直ぐこちらを見つめる二羽を前にして「ムー」だの「ウー」だの一言一憂するのは一旦やめて、どんなときに誰とでも、素直にやりとりができる、そんな穏やかな生き方をしてみたいものです。

令和七年 年忌表	令和六年に亡くなった人は	一周忌です
	令和五年に亡くなった人は	三回忌です
	平成元年(平成三十一年)に亡くなった人は	七回忌です
	平成二十五年に亡くなった人は	十三回忌です
	平成二十一年に亡くなった人は	十七回忌です
	平成十五年に亡くなった人は	二十三年忌です
	平成十一年に亡くなった人は	二十七年忌です
	平成五年に亡くなった人は	三十三回忌です
	平成元年(昭和六十四年)に亡くなった人は	三十七回忌です
	昭和五十八年に亡くなった人は	四十三回忌です
	昭和五十四年に亡くなった人は	四十七回忌です
	昭和五十一に亡くなった人は	五十回忌です

年忌にあたる仏様がおられましたら、ご法要を営みましょう

樹木葬



いよいよ開園！

宝泉寺樹木葬霊園、「宝泉寺の杜」(仮称)

沢山の方からご希望とお問い合わせを頂いて参りました、樹木葬墓がついに今秋開園いたします。

後継者問題や、維持管理の不安を解消すると共に、宝泉寺で永代に亘って「お寺が責任を持って供養する」新しい形の樹木葬霊園です。

宝泉寺樹木葬墓には大切に故人をご供養する皆様のお気持ちを象

徴して桜の木を、そして大事な方がいつまでも共に有るようにとの願いを込めてオリブの木が植えられています。緑の葉をたたえ、季節には美しい花が咲く木々と共に、本当の意味での「樹木葬」であることを大事にしているのです。

また、大切なご遺骨を粉碎したり加工せずに、お骨壺のまま、また専用のご遺骨袋にお入れし

て、そのままの形で埋葬できるのは、全国でも宝泉寺の樹木葬墓だけです。

埋葬の方法に四つの形をご提案しています。

1. 緑の映える美しい庭園の中にありながら段差を気にすることなくお参りできるプレミアムゾーン
2. 高台の見晴らしの素晴らしい、まるで草原の丘に眠る樹木葬ゾーン
3. 爽やかな風の吹き抜ける気持ちのいい場所に専用のご遺骨袋にお移して埋葬します。
4. 暖かい灯火となって足下を照らす灯籠ゾーン

明かりの灯る「とうろう型」の墓標のもとに埋葬することで、残された人々の道標となつてそつと足下を照らしてくださる、従来にはない新しい供養の仕方です。

眠る合祀ゾーン

宝泉寺樹木葬のシンボルとなる桜の元に、永代に亘って安らかに眠りいただける合祀墓です。

一般公開はまだ少し先ですが、宝泉寺檀信徒の方や、ご親戚お友達の方々に、まず優先してご案内いたします。

このお知らせが届いた日から、順番にご案内となります。ご利用をご検討の方が身近にいらつしやったら、ぜひお問い合わせください。

YouTube 宝泉寺チャンネル！

宝泉寺の行事と法話が見られる YouTube 宝泉寺チャンネル！過去行事も見られます。是非ご覧下さい。



YouTube

LINEで直接住職と！



LINEで直接住職と！

新しい仲間がふえました！



徳林禅寺副住職 照山龍芳さん

宝泉寺檀信徒の皆様初めまして！
私は静岡県静岡市清水区にございます、徳林禅寺の副住職 照山龍芳と申します。色々なご縁があります。思い、今年の4月からお手伝いとしてお世話になっております。宜しくお願い致します。

簡単ではございますが経歴をお話しさせていただきます。

私は高校までは静岡県内で暮らし大学からは京都の花園大学へと進学致しました。京都花園大学に進学と同時に将来を考えて、修行の基礎基本を学ぶ為に大本山妙心寺の近隣にある花園禅塾へ入塾致しました。そこでは専門道場と同様に坐禅や掃除、食事作法など基礎基本を二年間で学ぶ寮です。

その後大学を卒業した私は静岡にございます、臨済宗妙心寺派の臨済寺専門道場へ入門致しました。ここでは学生時代の寮生活で学んだこと以外に檀信徒の皆様との接し方、書院、お茶室などの設えなども細かいところまでが修行だと感じながら日々を過ごさせていただきました。

少し碎けたお話をすると私は中、高、大まで野球をしていました。禅塾を卒業した後の2年間は野球とバイト、趣味の釣りに時間をよく使っていました。釣りは海も川もなんでも好きです！今でも趣味は変わらないですがプラスしてキャンプや SNS などやるようになりとてもアウトドアな若和尚です！

最後になりますがご縁というのはどこどのように繋がりをもち分かちません。また縁というのは自分が欲しくてもいくらお金を積んだとしても得られるものではないのです。人が人を繋ぎまたそれを繋いでいくそれが縁だと思います。だからこそ頂いたご縁を大切に

宝泉寺様と宝泉寺檀信徒の皆様にはご迷惑をおかけしないように精進致しますのでどうぞ宜しくお願い申し上げます。

日々もこもこ



ゴハンに夢中の銀さん(♀)と見守る金ちゃん(♂) 夫婦愛。

霊園管理事務所から 霊園だより

今年の首都圏は空梅雨のようであまり降らず6月から暑い日が続いておりますが皆様いかがお過ごしでしょうか。さて間もなくお盆の時期がやってまいります。が、本年度も宝泉寺別院において「盂蘭盆会総供養」がおこなわれます。管理事務所におきましても、お花・お線香を用意しまして皆様をお待ちしております。

これから7月8月と猛暑日を含めたとても暑い日々が続くと思われます。お墓参りの際は暑さ対策され、気を付けてお越しくださいませ。また外出をお控えになつての方々には供花を1700円で、その他墓地掃除も(お石塔拭き5000円くらい)承っておりますので電話にてご用命ください。

末筆ではございますが益々のご健勝をお祈り申し上げます。

管理事務所 畑山(はたやま)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....



在野の仏教学者である著者は明快な仏教書をたくさん残されました。本書は没後残された原稿を書籍化。帯に「禅は馬鹿になるな阿呆になれ」とありますが、私がいつも言う「悟りとは感情を抑えることではなく、感情に振り回される心を抑えること」と同じ内容。綴られる言葉も平易で仏教入門としては最高の一冊。